グループ会社の取組み

01 七十七リース

地方公共団体の脱炭素化への取組支援

・サプライヤーと連携しLED照明化、太陽光発電設備、EV導入時の経済効果とCO_2削減効果を試算し提案します。
・費用の平準化、コスト把握の容易さ、事務管理の省力化等のメリットがあり、リースを活用する地方公共団体は増加傾向にあります。





太陽光発電設備導入への取組支援

・製造業等における工場の動力源として、太陽光発電設備を使用する民間事業者を対象にリース提案を行います。
・リース期間終了後は、ユーザーの所有になるような形でリース利用を推進します。
・補助金が活用可能なケースは併せて案内します。

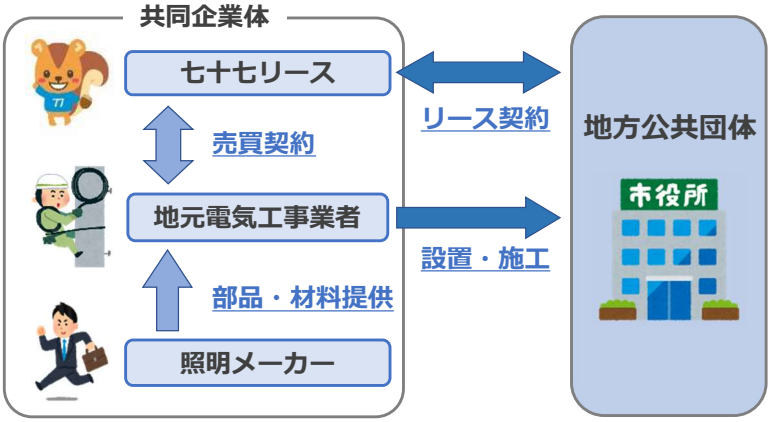




【当社実績】

・県内外8つの地方公共団体と12事業でリース契約を締結し、公共施設の照明設備や、街路灯のLED化を支援しています。
・地元電気工事業者や宮城県内の総合照明メーカーと共同企業体を構成し、企画競争（プロポーザル）に参加しています。
・民間事業者においては、30件の太陽光発電設備のリース契約を締結しています。

LED照明事業スキーム図



太陽光発電設備導入増加の背景

・地方公共団体では、2030年に公共施設への導入率50%を目標に設定しています。
・取引先からの再エネ導入要請により、検討する民間事業者も増加しています。



02 七十七カード

安心・安全なキャッシュレス決済の提供を通じて、新たな暮らし・ビジネスをサポートして参ります。

キャッシュレス化の推進と利便性向上

・地方公共団体が提供している公的サービスの支払いをキャッシュレス化することにより、地域の皆さまの利便性を高めます。

業務効率化支援 ～法人カードの活用～

・出張旅費や消耗品購入の支払いについて個人立替や経費精算の手間を削減できます。
・経費処理の透明性向上およびガバナンス強化につながります。

地方創生に向けたデータ活用

・クレジットカード利用データは地域の消費動向やインバウンドの行動を把握する貴重な情報となります。
・地方公共団体と共有することで地方創生の課題に貢献していきます。

街にリズムを暮らしに流れを

魅力的で多くの人が訪れる街の創生に
キャッシュレス決済導入のお手伝いをしています。

◆公共サービスのキャッシュレス化による利便性向上
◆観光施設インバウンド体制の充実

開始時期	キャッシュレス決済 取扱い施設等
2024年10月	るーぷる仙台
2025年11月	仙台市科学館
2026年　1月	八木山動物公園
2026年　3月	仙台市地下鉄東西線
2026年　3月	仙台市天文台

地方公共団体も法人カードを活用

・旅費交通費における経費支払のクレジットカード支払い
・ガソリン代およびETCのキャッシュレス支払い
・県立学校における物品購入のクレジットカード支払い
・電話料や低圧電気料など大量の納付書処理を伴う経費のクレジットカード支払い



03 七十七リサーチ&コンサルティング

各種計画策定支援を通じた地方創生への取組み

・地方公共団体の「最上位計画」で将来のまちづくりの方向性を示す重要な計画である「長期総合計画」をはじめとする各種計画策定の支援を通じて、地方創生への支援に取り組んでいます。

観光振興を通じた交流人口拡大に向けた取組み

・観光地域づくりに必要な調査や計画作成、国・県などの補助事業の申請・資金管理・報告等を通じて、観光振興を支援し、地域の交流人口拡大に取り組んでいます。

地方公共団体へのコンサルティングによる共創・伴走支援

・政策立案等に関連する助言および情報提供等を行うコンサルティングサービスを通じ、「信頼できる相談相手」としての地位の確立と、政策提案による共創・伴走支援に取り組んでいます。



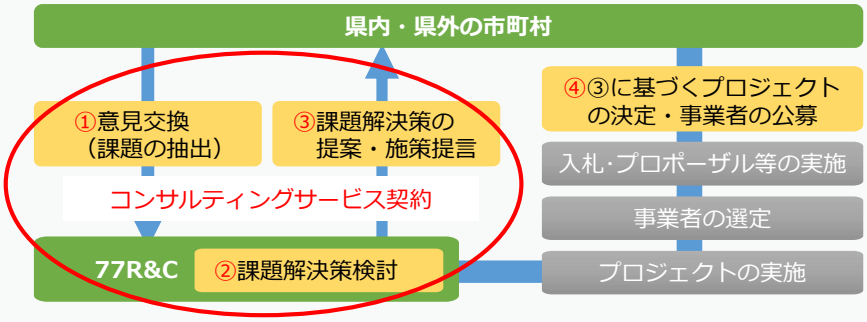
<市民ワークショップの様子>

【富谷市「長期総合計画」策定支援業務の概要】

2024年8月に富谷市から受託した「令和6～7年度第2次富谷市総合計画等策定業務」では、富谷市の現況調査、将来人口の推計、市民ワークショップ開催による意見の集約等を通じて、2026年度から10年間を計画期間とする次期「長期総合計画」の策定を支援しています。

調査フェーズ	構想フェーズ	計画フェーズ
現行計画等の総括、取り巻く環境の整理、市民意向等の把握	課題を踏まえ目指す方向性や、あるべき将来像を検討	将来像等の実現を目的とした施策等の検討計画書の作成
現行計画の検証、施策の評価 ＋ 地域の現況、環境等の整理 ＋ 住民意識調査（アンケート） ＋ 人口動向分析、将来人口推計	首長へのインタビュー ＋ 住民参加ワークショップ開催 ＋ 域内事業者へのヒアリング	基本構想（将来像や基本方針）、基本計画（基本構想を実現するための具体的な施策や目標値等）の決定
総合計画審議会や庁内策定組織等、会議体の運営支援		

【コンサルティングサービス契約の概要】



04 七十七ヒューマンデザイン

「人材」を起点とした経営課題の抽出

・「人材」を起点として、取引先における将来の「ありたい姿＝経営課題」を抽出し、整理を行います。

人材紹介事業

・取引先が「真に求める人材」を見極め、豊富な求職者データから、最適な人材マッチングを支援します。



結婚相談事業

・お金のプロがご相談からお見合い、交際、成婚、そして、ご結婚後の生活までをライフステージに合わせて伴走支援します。



福利厚生事業

・従業員の採用・定着支援のための会員優待、健康医療コンテンツ、e-ラーニング、婚活支援の4つをパッケージ化したサブスク型サービスを提供します。



事業承継課題における支援事例

経営者候補の人材紹介

・経営経験、会社の構造改革の実績をもつハイレベル人材を紹介し、事業の承継と従業員の雇用を守ることにつながりました。



⇐ 次期経営者として活躍中！



同族承継の支援

・「人材紹介」を起点とする話の中で、経営者のご子息が未婚であり、同族承継に課題を抱えていることを把握し、「77結び」への入会につながりました。



⇐ 婚活カウンセラー認定コンシェルジュ
婚活者へ寄り添うサポート体制・実力が評価された「婚活とお金」のプロ！



IBJ AWARD®
⇐ 開業後、4期連続受賞！
2026年度上半期〈PREMIUM部門〉受賞。
高評価の相談所として認定されています。

05 七十七デジタルソリューションズ

デジタル化検討支援（BPR）

・「業務と課題の見える化」、「解決策の提案」および「ツールの導入・活用支援」により、社内の業務を整理し、効率的なデジタル化を支援しています。

DX戦略策定支援

・DXを戦略的に進めたい取引先へ、DX戦略策定や、DX認定の取得を支援しています。

セキュリティ対策支援

・増加しているサイバー攻撃への対応として、「セキュリティ診断」でリスク分析を行い、ファイアウォールやエンドポイントセキュリティ等、多層的な防御策を提案し、セキュリティの強化を支援しています。

AI・クラウドサービスの導入、活用支援

・AIやクラウドサービスを活用したバックオフィス業務の効率化など、DX・AXをスモールスタートしたい取引先へ、「kintone」や「freee」等のクラウドサービスやAIの導入・活用を伴走支援しています。

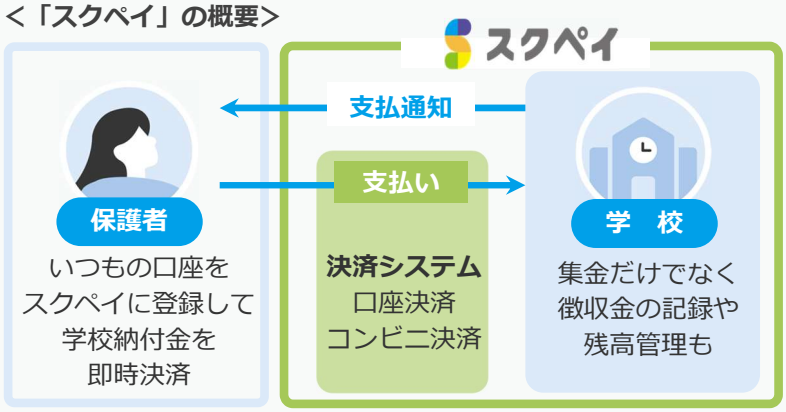
国・地方公共団体のデジタル関連事業への取組み

・地元企業のデジタル化やDX推進に合わせて、地域全体のデジタル化を推進することを目的に、国や地方公共団体が推進する各種デジタル化関連事業に参画しています。

<主な参画事業>

事業主体	事業内容
仙台市	学校納付金収納管理サービス運営事業（「スクペイ」の導入）※株式会社MEMEとの共同事業
仙台市	次世代X-TECHビジネス創出促進事業運営業務
経済産業省・NEDO	「NEDO懸賞金活用型プログラム／GENIAC-PRIZE 2026」の 運営に関する調査業務

<「スクペイ」の概要>



06 七十七キャピタル

スタートアップ・ベンチャー投資

・新たな価値を創造する幅広いステージと事業領域のスタートアップにエクイティファイナンスを提供しています。
・七十七銀行グループの広範囲かつ深度あるネットワークを活用し、事業拡大と企業の成長をサポートします。

成長投資・資本再構築投資

・事業拡大に向けたファイナンスを検討する企業、株主構成の見直し、事業承継、M&Aなど資本再構築を検討する企業に投資を行います。
・企業の永続的な発展を支える最適資本構成の実現に向け、コンサルティングとファイナンス機能を活用したソリューションをオーダーメイドで提供します。

プロジェクト投資

・再生可能エネルギーや社会インフラの開発、不動産流動化などのプロジェクトを対象として、エクイティ、メザニンファイナンスを提供しています。
・事業の収益性だけでなく、SDGsへの貢献など、将来的な地域社会・地域環境へのインパクトを評価し、事業の実現をサポートします。

<社会課題解決型ビジネス「百年ソーラー東北事業」への取組み>

①運営ファンドから、東北の中小型太陽光発電所の集約・再生・長期運用のために設立されたSPC「百年ソーラー東北合同会社」に対して投資実行。

②投資先のヒラソル・エナジーによる発電性能の向上と効率的な運営により、太陽光電源の長期安定稼働を目指す社会課題解決型ビジネス。

③本事業を通じて投資先の事業拡大を支援するほか、地域企業等と連携してカーボンニュートラルに向けて取り組み、持続可能な社会の実現に貢献。

<「百年ソーラー東北事業」の概略図>



エクイティ投資を通じた価値創造　⇒　地域のSDGｓへの貢献

【出典】ヒラソル・エナジー、カメイ、三菱UFJ信託銀行

07 七十七パートナーズ



当社は、運営ファンドを通じて地元企業の株式を承継することで、株主として**経営課題の解決**と**企業価値向上の実現**に貢献します。

既存ファンドを活用した取組み

・**事業承継に課題を有する企業**をメインの投資対象として、2022年に1号ファンド（総額20億円）、2025年に2号ファンド（総額100億円）を組成し、運営を行ってきました。
・経営権取得を伴う投資（マジョリティ投資）を通じ、投資先へ役員派遣を行い、社内体制整備等の経営執行支援を、伴走型で実践しています。

<投資先への支援内容>

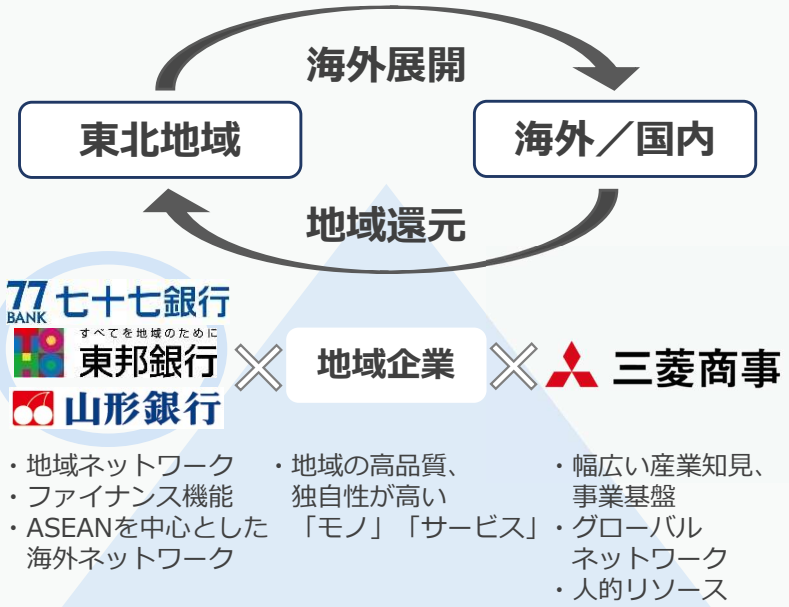
ﾌｧﾝﾄﾞ	投資先（所在地）	主な支援内容等
1号	**株式会社折居技研** (宮城県大崎市)	**【2026年8月EXIT】** 常駐者派遣、組織経営体制構築、人事制度導入
1号	**キャド・キャム株式会社** (山形県鶴岡市)	幹部候補人材招聘など次世代経営体制の確立
1号	**米沢精密株式会社** (山形県米沢市)	外部専門人材の役員招聘、事業領域拡大等の成長戦略策定
1号	**株式会社サンセイ・イサワ** (岩手県奥州市)	経営人材の育成支援、トップライン向上に向けた営業戦略の策定
2号	**株式会社げんきやグループ** (岩手県盛岡市)	常駐者派遣、店舗拡大戦略の策定等を通じたトップラインの増強

NEW

東北・MCバリューアップ１号ファンドの組成
～国内外の販路拡大を軸とした事業拡大等を後押しします～

・2026年3月、MCジャパン・グロース・パートナーズ（三菱商事100%出資子会社）と共同で「東北・MCバリューアップ1号ファンド」を組成しました。2026年7月には「南東北元気プロジェクト」の一環で東邦銀行、山形銀行が出資者として本ファンドに参画し、ファンド総額は60億円に到達しています。
・地方銀行が有する東北地域におけるネットワークと、三菱商事グループが有する幅広い産業知見およびグローバルネットワークを活用し、国内外への販路拡大を軸に地域企業の更なる成長を後押ししていきます。

<コンセプト>



08 七十七ほけんサービス

「安心と安全」を届けるコンサルティング

・地域の企業の未来を支えるためには、業種等によって異なる事業リスクの把握が重要です。リスクコンサルティングを通じて、企業が抱える悩みや課題を洗い出すことが当社の役割です。

新しいリスクに関する情報提供

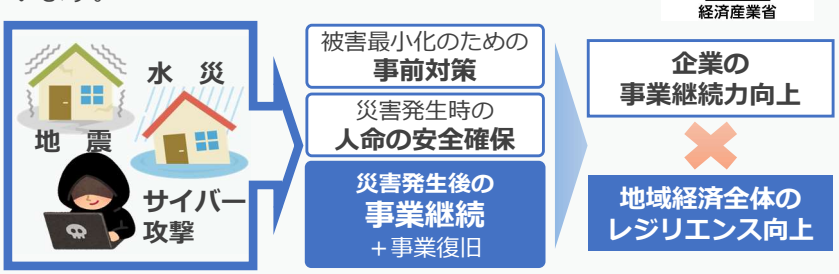
・近年、増加および巧妙化しているサイバー攻撃は、人為的に引き起こされる災害であり、東北の企業も被害を受けています。
・自然災害と同様、事業が中断するリスクが高く、新たな経営リスクの一つとして中小企業も備えることが大切であることから、当社ではセミナー開催等を通じて継続的に情報提供を行っています。



「防災・減災」の一歩先へ、ジギョケイ策定支援
～いつ起こるかわからない災害発生時における企業の事業継続力を高める取組支援～

・自然災害やサイバー攻撃等、災害はいつ起こるかわかりません。こうしたなか、企業の事業継続力を向上する取組みの重要性は高まっており、今後、企業が生き残っていくための重要な経営戦略です。
・災害発生時でも事業を継続するために中小企業が策定する「事業継続力強化計画（通称：ジギョケイ）」の認定を支援し、この支援を通じて、地元経済全体のレジリエンスを向上させることを目指しています。

令和８年度 事業継続力強化計画 認定 経済産業省



当社では、地域の企業が災害発生時も事業を継続するため
・災害リスクの認識、被害の想定
・初動対応の検討
・自社の対策状況の把握　等について
事業継続力強化計画の策定に合わせ、きめ細やかに支援しています。

七十七銀行と渋沢栄一の ゆかり 縁



「日本の資本主義の父」と呼ばれた実業家の渋沢栄一翁は、大蔵省に入るきっかけを作った伊達宗城（むねなり）を通じて東北地方に強い関心を持ち、当時宮城県に地元地盤の銀行がなかったこと等を理由に、第七十七国立銀行の開業前に、銀行業の本質や経営の基本的な考え方など、様々な助言を行い銀行設立を指導しました。

その後も株主として出資するほか、遠藤敬止（けいし）（第二代・四代頭取）や大野清敬（せいけい）（第五代頭取）など、得難い人材を第一国立銀行より派遣しました。さらに、第一国立銀行の宮城県における業務を第七十七国立銀行へ譲るほか、1909年には相談役に就任するなど、長年にわたり当行を物心両面で支援しました。

七十七銀行の「金融資料館」では、上記内容のほか、お金の歴史と役割や、銀行の誕生と発展、宮城県や日本の産業・経済などについて、それぞれのゾーンごとに分かりやすく説明しています。

77 GROUP

Vision R.V. 2030®

地域を豊かにするリーディングカンパニー

2026年11月発刊